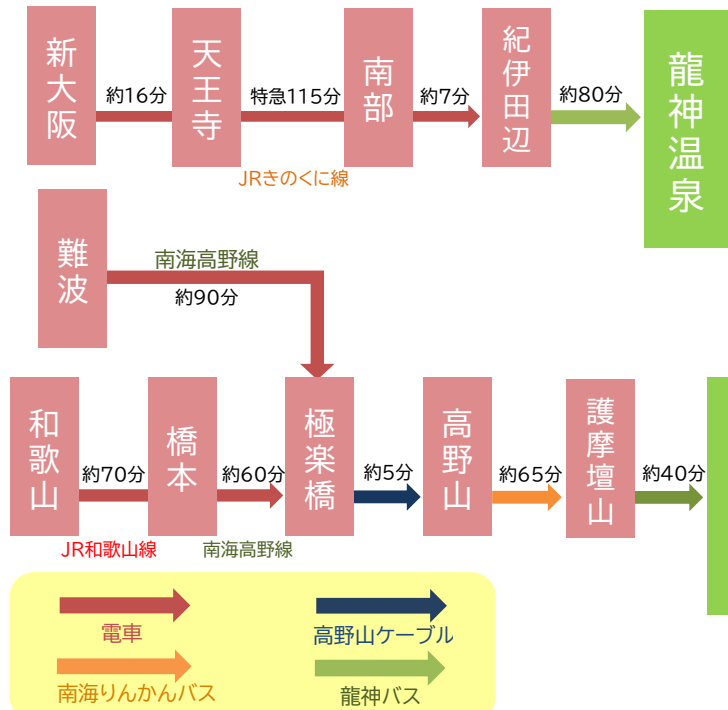


列車・バス（公共交通）をご利用の場合



交通機関お問い合わせ☎

龍神自動車（0739）22-2100
南部タクシー（0739）22-2608
南海りんかんバス（0736）56-2250
高野山タクシー（0120）372-628

白浜第一交通（0739）42-2916
明光タクシー（0739）42-3751
熊野第一交通本社（0735）22-6313

ほっとちゃんの日記



こんにちは！ほっとちゃんだよ(^-^)
皆は龍神村にたくさんの龍がいることは知ってるかな？
例えば龍神温泉街の入口には高さ約5mの龍のモニュメント、マンホールには龍のマーク、龍神温泉元湯の壁にも龍のレリーフがあったりするんだよ(^-^)
龍神行政局の広場にはとても大きい龍の石像があって、昔は噴水としても活躍していたんだって☺
これは皆あんまり知らない事なんだけど、行政局の壁には龍の顔が隠されていたりもするんだよ。
他にも龍神村にはたくさんの龍が隠れてるから、良かったら皆も見つけてみてね(*^*)☺

レンタサイクル稼働中！

自転車乗って『ええとこ』いこら。
貸出施設はこちら



G. WORKS
田辺市龍神村福井493
(道の駅龍游敷地内)



龍神温泉元湯
田辺市龍神村龍神37
(別館：田辺市龍神村龍神)



龍神村商工会
田辺市龍神村西376
(龍神行政局2階事務局)

RYUJIN RENTAL CYCLE

龍神巡りサイクリング 始めました。

電動アシスト付き自転車「ベネリ」。

「トヨタトライク」もあるよ。

車じゃ気づけない龍神の魅力を発見。

公益社団法人 龍神観光協会

編集後記

専務理事 前田 敦司
情報誌「龍神観光マガジンvol.5夏号」をお読みいただき、ありがとうございます。
私、昨年4月の着任から2年目を迎えました。毎日の通勤時に見る季節の風景も2度目となり、昨年より落ち着いた気持ちで、美しい桜や新緑の風景を眺めることができ、改めてその美しさを感じました。そして、同時に月日の経過の速さを感じています。
先日、小学生の孫と龍神温泉へ日帰り入浴に行ってきました。行き道には、車窓から、たいへん高く、そして広々とした山々の景色を見て、とても驚いていました。昼食にそばを食べて、帰り道は長距離ドライブのためか寝てしまいましたが、「また、行きたい」と言ってくれたので、今度は、夏の景色と一緒に見に来たいと思っています。
本号では「ホタル観賞」や「出湯の道遊歩道」などをご紹介させていただきましたが、夏の龍神村のさわやかな青空や雄大な山々の眺望、そして、澄んだ水や空気を是非感じていただければと思います。
新型コロナウイルス感染症は、まだまだ先行きが見えない状況ではありますが、お客様の安心・安全なお迎えに努め、皆様のお越しをお待ちしております。
あわせて、引き続き本誌をご活用いただきますようお願いするとともに、次号もご期待ください。

龍神村 Dragon Museum 7月30日OPEN！

様々な「龍」に出会うことができるミュージアム
『龍神村DragonMuseum』が7月30日(土)オープンします。
個性豊かな龍の造形物をご覧いただき、龍神村の産品や、オリジナル商品等をお買い上げいただけます。ぜひお立ち寄りください。



詳細は近日発表

○住所
田辺市龍神村柳瀬908番地
○お問い合わせ先
龍の里の里の委員会事務局 龍神行政局内
☎0739-78-0111
(平日8時30分～17時15分)

ほっとちゃん

好きな色

ピンク

趣味

龍神温泉に
はいること

好きな食べ物

栗、ゆべし
龍神のごはん

長所

僕と話すと
「ほっ」とすること

フログやってるよ！ぜひ見てね！
<http://blog.wecom.jp/hotchan/profile/>



龍神観光協会公式
インスタグラム

最新のイベント情報や
龍神村の日常などをお届け！
フォトコンテストも開催。
フォローお待ちしております！

RYUJIN KANKOU MAGAZINE

龍神村の知らない魅力が見つかる情報誌



vol.5

夏号

表紙写真：第2回Instagramフォトコンテスト 龍神村～四季の風景～(夏編)受賞作品 @risa40731様

喫茶

龍龍龍

てち

地元の方からも愛される家庭の味



〒645-0417
和歌山県田辺市龍神村柳瀬1410-7
TEL:0739-78-2138
営業時間:9時～16時(L.O15時30分)
ランチは15時終了
定休日:月曜日

今年の4月で24年目を迎えた喫茶てち。ランチタイムには観光客や地元の常連客で賑わいます。お店は一家で経営されており、栽培した無農薬野菜を使ったメニューを、自分たちで考案しています。開店当初は夜間の営業も行っており、仕事終わりの方達が立ち寄り憩いの場となっていました。一番の人気メニューは日替わり定食。その時期旬な自家製野菜をたっぷり使い、リーズナブルなお値段でボリュームのある定食は、男性の方も大満足の一品。また、その他にもあまごの甘露煮や、子供も大好きなふわふわのハンバーグ定食なども人気のメニューです。そして、特徴的な店名『てち』は龍4つから成る漢字からつけられています。龍神村でお店を開くにあたり、龍という漢字が使われているこの名前にしたんだそう。この漢字は『てつ』とも読み、おしゃべり、多言である様子などを意味します。また『てち』という言葉は、龍神村で「とても」「すごい」などの意味の方言でも使われています。

カウンターで過ごすひと時・・・

目の前でゆっくり抽出されたコーヒーを戴き、ゆったりと安らぐ時間を過ごすことができるカウンター。現在メニューにはありませんが、8時間かけて落とす水出しコーヒー専用のフラスコもカウンターに飾られています。コーヒーマニアのお客さんも訪れることがあるんだとか。



△カウンターに並べられているサイフォン

まるで龍が巻いているかのように見えるこちらの柱は樫(かし)の木。材質は非常に堅く耐久性に優れています。蔓が長い年月をかけ、強く巻きついたことからこのような形に変形したそう。

陽の光が差し込み、木の温もり溢れる店内。静かで落ち着いた雰囲気が味わえます



入り口にはお店の名前がプリントされたオリジナルTシャツなどが販売されており、龍神に来たお土産にもぴったり！

オリジナルTシャツ・・・2,800円(税込)



■日替わり定食(ささみの大葉チーズフライ)・・・850円(税込)

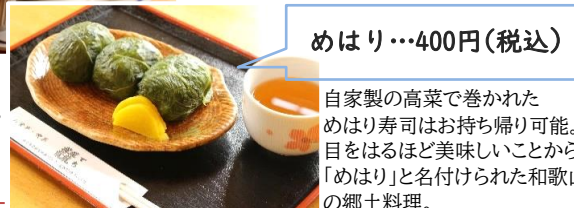
自家製の旬の野菜がたっぷり使われており、バランスの整った人気メニュー。カリッと揚げたフライは白米との相性抜群。副菜の煮物やおひたしも引けを取らず、ひとつひとつ丁寧な味付けが施されています。

コーヒー・・・350円(税込)



てちオリジナルのブレンドコーヒー豆を使用。サイフォンで抽出されているため、香り高くまろやかな味わいに。一息つのに欠かせない一品。

めはり・・・400円(税込)



自家製の高菜で巻かれためはり寿司はお持ち帰り可能。目をはるほど美味しいことから「めはり」と名付けられた和歌山の郷土料理。

お店の方からのメッセージ



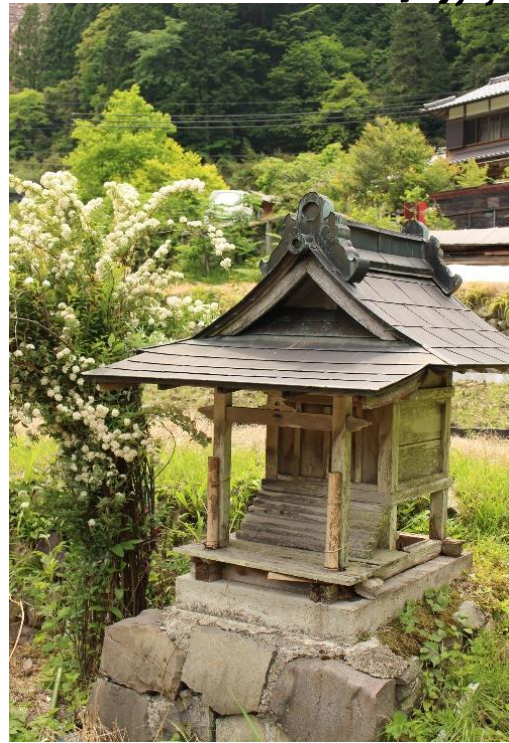
特別な料理ではなく家庭料理がメインとなりますが、素材から手作りにこだわった食事を提供しています。無農薬で自家栽培している野菜は販売も行っており、特に里芋はすごく好評をいただきます。このお店を始めたのは、田舎に帰ってきたときに味わう、家庭の味を思い出してもらえる様な場所にしたかったのがきっかけです。『てち』に来ていただいた方には、少しでも故郷に帰ってきた気持ちになってもうえたら嬉しいです。

石神 あやみさん

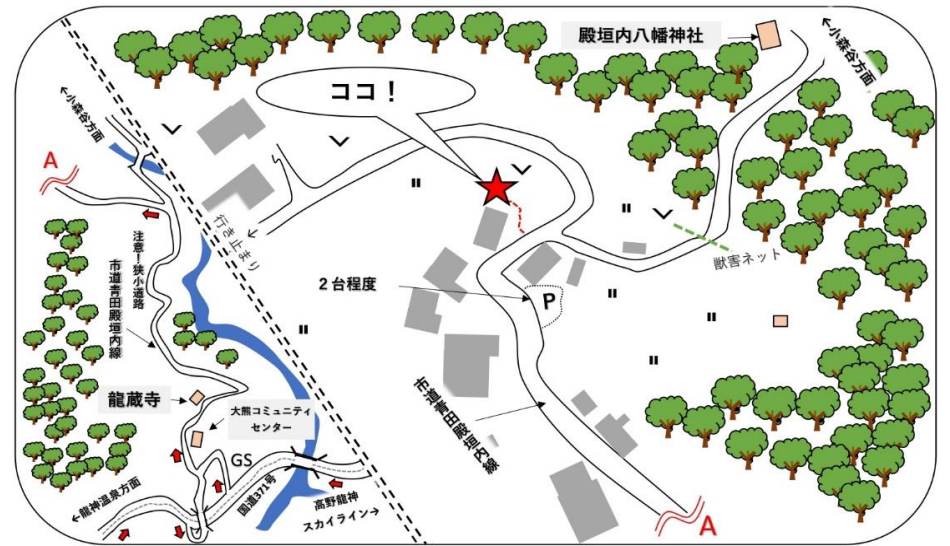
龍神まにあスポット！



～狼鎮守(おおかみちんじゅ)の祠～



明治初期、殿垣内集落に優秀な猟師がいました。猟師はある日、狼へ出かけ「犬戻り猿戻り」と呼ばれる険しい崖の近くで狼の子らがじゃれているのを見ました。猟師は崖の上から「大事にするさけ、一匹くれんか」と言ったところ、狼の母親が一匹残していつてくれたそうです。それから猟師は子狼を育て、猟犬ならぬ猟狼をパートナーとしました。育てた狼は大変優秀で、一匹で山へ行き、シカやイノシシを追い込んで帰ってくるため、猟師は八幡神社の川原で待ち銃で撃つだけでよかったそうです。調子を良くした猟師はある日、狼とこんな約束をします。「もしこれから千頭の獲物を持ってこれたらわしの命をやるう」。猟師は達成できるわけがないと思いつた約束を交わしましたが、その後優秀な狼は日に一頭ずつ、なんと三年弱の間で九九〇頭もの獲物をしとめてしまいました。恐ろしくなった猟師は龍蔵寺の和尚に相談に向かいました。「このままでは約束どおりあと十日程で狼に殺されてしまう」。和尚は「う言いました。狼は約束を必ず守ると聞く。藁人形を作り自分の衣服を着せ八幡神社前の川原に立ててお前は銃を持って大杉の上に隠れておきなさい。獲物をしとめた後、必ずその藁人形に襲い掛かるぞ」。猟師は千頭目の獲物を仕留める前に和尚に言われた通り藁人形に衣服を着せ、八幡神社前の川原に立て、自分は大杉の上に隠れていました。すると和尚が言ったとおり狼は千頭目となる獲物をしとめた直後に突然藁人形へ襲い掛かりました。それを見た猟師は止む無く銃で狼を撃ちました。狼とは「かしこき神にして荒々しきわざを好む」とされており、人語を理解していたであろうこの狼は優秀な狩猟狼であったとともに約束通り千頭目という区切りに猟師に襲い掛かったのです。



龍神村でホタル観賞

龍神の初夏の観光資源の一つであるホタルは、2011年の台風12号以来激減しておりました。ですが、地域の宿泊事業所で構成される「龍神お宿の会」が中心となり、H26年から他団体の視察、カワニナや幼虫の育成、ホタルのための養殖池の整備など、ホタル復活に向けて活動を続けています。近年では1日に約50匹程見ることができ、その中には5月下旬から6月中旬までが見頃となっています。大自然の中で幻想的に舞うホタルは、きっとあなたに忘れられない夏の思い出を残してくれることでしょう・・・

ホタル観賞マップはこちらから！



出湯の道遊歩道探索マップが完成！

令和3年10月頃から道普請を始め、令和4年4月完成となった『出湯の道遊歩道』の探索マップが完成しました。大きさはA3四つ折りで、持ち歩きにも邪魔にならないサイズとなっています。中面はイラストマップとなっており、周辺の施設情報や見どころ、おすすめの周遊コースも記載！かなり急傾斜の部分もあるため、動きやすい服装、登りやすい靴を用意して歩きましょう。遊歩道を探索した後はゆっくり温泉に浸かって、身体をしっかりと休めてあげてくださいね(´-`)

龍神観光協会では会員を募集しています！

☆会員になると・・・☆

観光客の誘致、PR活動(観光協会HP掲載、パンフレット掲載)観光協会から各種お知らせなど、様々なお手伝いをさせていただきます。龍神村をよりよくしたいという方、大歓迎です！お問い合わせは表紙下段に記載してある(公社)龍神観光協会までご連絡ください。

※入会には年会費が必要です。ご注意ください。(最低3,000円～)

探索マップ
はこちらから

